

北陸地方整備局  
新潟港湾・空港整備事務所

記者発表

配布日時

平成29年10月20日



2019年1月1日に開港150周年を迎えます。

## 「湊まち新潟歴史ウォーク」第6回 開催

湊まち新潟歴史ウォーク実行委員会が主催する「湊まち新潟歴史ウォーク2017」の第6回目の歴史ウォークを、下記のとおり開催しますので、ご案内いたします。

今回のテーマは、「沼垂湊ぬつたりみなとのまち散策」です。戦国時代には、新潟湊にいがたみなと、蒲原津かんぼらのつと併せて、「三か津」と呼ばれて繁栄し、江戸時代には、新発田藩の蔵所が置かれた沼垂湊。

湊まちゆかりの地を巡り、大河の侵食や洪水と闘い、幾度ももの移転を乗り越えてきた湊まち沼垂の歴史に想いを馳せながら散策します。

### 記

1. 日時 10月28日(土) 9:00~12:00(予定)

2. 集合場所 東地区総合庁舎(新潟市中央区蒲原町7-1)

3. 参加人数 40名(予定)

4. 行程 散策

沼垂定住三百年記念の碑、法光院、沼垂テラス、乙子神社など

新潟市立中央図書館(ほんぽーと)前にて解散

#### 発表記者クラブ

新潟県政記者クラブ  
新潟県政記者クラブ  
新潟市政記者クラブ  
専門紙

#### お問い合わせ先

国土交通省 北陸地方整備局  
新潟港湾・空港整備事務所  
湊まち新潟歴史ウォーク担当 八木・家老やぎ かりう  
TEL 025-222-6111 FAX 025-227-3170

## ※1 湊まち新潟歴史ウォーク実行委員会

「湊まち新潟歴史ウォーク」を円滑に開催し、もって2019年に開港150周年を迎える新潟港と湊まち新潟の更なる発展に寄与することを目的に、平成21年に発足した団体です。みなとに関わりの深い複数のNPO法人を中心に組織されています。

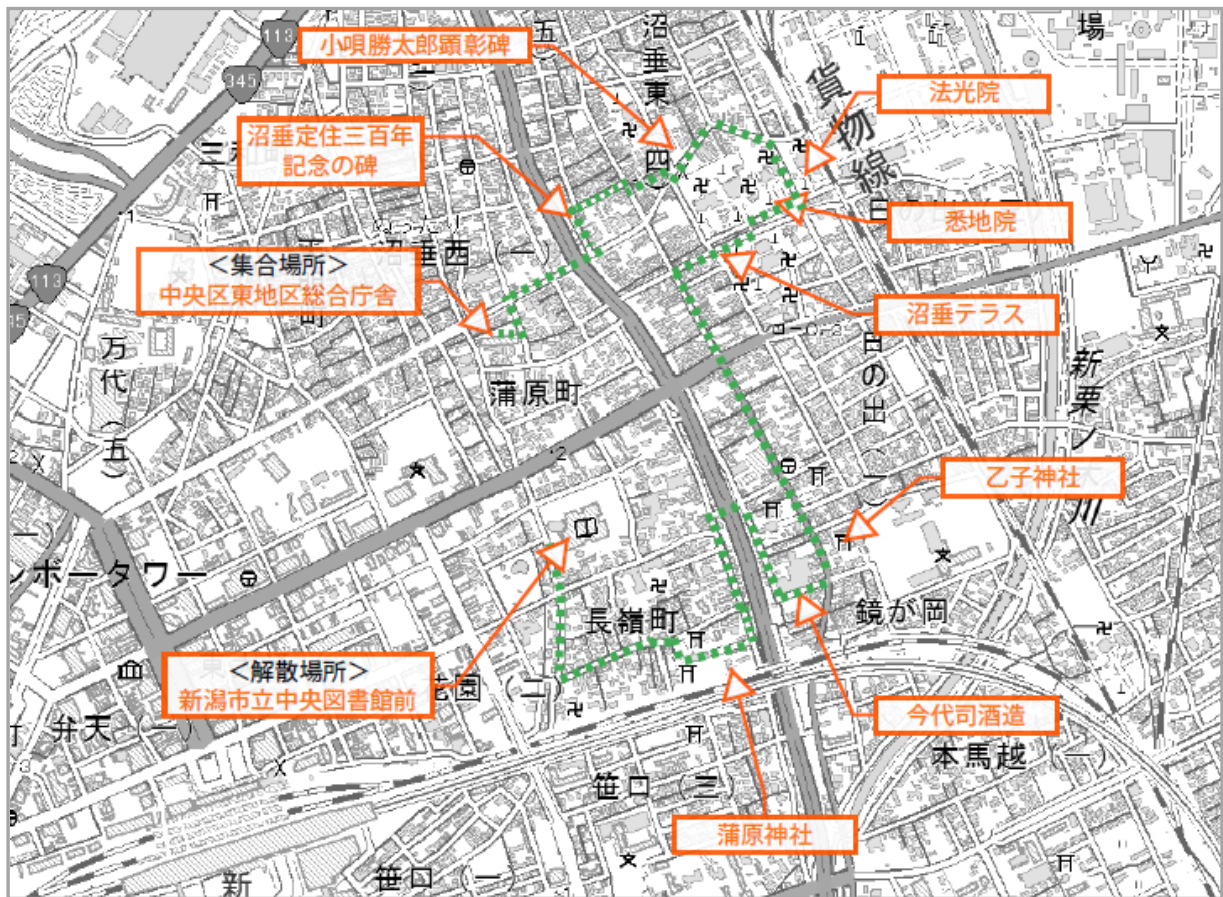
## ※2 湊まち新潟歴史ウォーク2017

「湊まち新潟歴史ウォーク」は、今年で節目の10年目を迎えます。みなと周辺の歴史探訪や施設の見学を通じ、市民の皆さまに湊まち新潟、新潟港への関心を深めていただくことを目的としています。

今年、次の表のとおり、5月から11月までの毎月1回、新潟市内のみなとゆかりの地を歩いてめぐる全7回の歴史ウォークを開催する計画です。

	月日	テーマ	主な訪問箇所
第1回	5/27(土)	湊まち新潟の歴史概説	みなとぴあ、朱鷺メッセ
第2回	6/24(土)	山の下閘門排水機場見学 <small>こうもん</small>	山の下閘門排水機場、開港記念公園
第3回	7/29(土)	新潟西港と水理実験場	西港港内、水理実験場
第4回	8/26(土)	大型浚渫兼油回収船と新潟みなとトンネル <small>しゆんせつ あぶらかいしゆう</small>	大型浚渫兼油回収船『白山』、入船みなとタワー
第5回	9/23(土)	新潟湊の経済を支えた建物探訪	旧齋藤家別邸、旧日銀支店長宅
第6回	10/28(土)	沼垂湊のまち散策	沼垂定住三百年記念の碑、乙子神社、沼垂地区周辺
第7回	11/25(土)	開港150年の湊まち新潟	意見交換

湊まち新潟歴史ウォーク2017 第6回（10月28日）経路予定図



※ 気象状況などにより、中止又は一部変更して実施する場合があります。

昨年度の様子



沼垂定住三百年記念の碑を訪ねました。



石井小路（沼垂テラス）を散策



現在の沼垂（醸造の町、酒蔵）も見学

最初に栗の木バイパスの脇に設置された「沼垂定住三百年記念の碑」を訪れました。日和に恵まれ、参加者の足の運びも順調でした。

その後も、奉納された船絵馬が飾られた乙子神社や、北前船で佐渡や蝦夷地に酒を運んだ歴史をもつ酒造会社など、湊ゆかりの地を巡りました。